

富士の山を見ると、五月の末に、  
雪がたいそう白く降り積もつて  
いる。

# 訳19時しらぬ

# 時季をわきまえない

山は富士の嶺(ね)

# 山は富士山

いつとてか

# 今をいつだと思つて

鹿（か）の子まだらに

鹿の子模様のようにまだらに  
雪の降るらむ

雪が降つてゐるのだろう

問

季節はいつか。（当時は一年の始まりが春からになつていて、当時のカレンダーは、春の頃に一ヶ月を、夏の頃に四ヶ月を、秋の頃に七月ヶ月を、冬の頃に十月ヶ月を割り振つて作られていた。）

ア  
春  
イ  
夏  
ウ  
秋  
エ  
冬

# 訳19 時しらぬ

時季をわきまえない

山は富士の嶺(ね)

山は富士山

いつとてか

今をいつだと思つて

鹿(か)の子まだらに

鹿の子模様のようにまだらに

雪の降るらむ

雪が降つているのだろう

## 問二

「鹿の子模様」の説明として  
正しいものはどれか。

ア鹿の子が雪景色の中に点々といふ  
様子を模様にしたもの。

イ鹿の子の茶褐色の背中の白い斑点  
を模様にしたもの。

## 問三

「今をいつだと思つて……雪が  
降つているのだろう」とある  
が、これは次のどちらか。

ア伝統文化を破壊する者に対する怒  
りを表している。

イ見慣れぬ光景に対する驚きを表し  
ている。

このは空白ページです